

1 本校のOJT

- 教育目標の具現化を図るため、専門職としての自覚と見識を深め、豊かな人間性と指導力を身に付けることを目指してOJTを進める。
- 研究チームOJTを中心に、校内研究・研修を実践し、学び合いの意識を高める。
- 校内のニーズを共有した研修内容を設定し、意欲の向上を図る。



研究チームOJTの検討会

ファシリテーターの働きかけ

- 全体のファシリテーターは研究主任。教育目標の具現化や校内研究テーマを意識し、年間計画作成やチーム編成、情報提供や声掛けを行う。
- 領域でファシリテーターを分担し、協力してOJTを実施する。
 - ① 研究チームOJT…3名のミドルリーダーを中心に3チーム編成
 - ② ミニ講習会…教頭、校務分掌主任
 - ③ 学年会…学年主任
 - ④ 教科部会…教科主任
- 教職員が希望する研修内容をアンケートで調査し、計画作成に生かす。
- 風通しの良い、学び合う人間関係づくりを目指す。

学び合いの意識化

- 年間計画一覧表を作成し、年度初めに提示する。
- 教職員一人一人が、いずれかのOJTの場で、授業者や講師、司会等の役割を経験するように計画し、互いの持ち味を生かした学び合いを進める。
- OJT実施後は、学びを各自の日常実践に生かすために、学び合いカードを記入する。
- OJT教育活動振り返りシートを活用して、自身の教育活動を可視化し、目標と評価の一体化を意識する。

OJT年間計画

	研究チームOJT	学年会・教科部会・ミニOJT等
4月	月上旬 チーム分け(自己紹介・チーム名決定) アンケート	2日 教科部会OJT(研究テーマ) 2日 学年会OJT(学級経営) 7日 エビベン研修 18日・職員会議ミニOJT「板書」 ・ミニ講習会「学級力」()
5月	19日 希望テーマによるOJT/指導案検討 [R]「復興に向けて～六郷3年のあゆみ」() [K]「行事(合唱祭)における心の育成」() [G]「学校現場におけるPC等の活用方法」()	19日 職員会議ミニOJT「言語活動サポートブック紹介」 下旬 教科部会OJT (年間計画・評価法)
6月	24日 授業研究会 (ベテラン・ミドルによる) [R] 1年道徳「私もいじめた一人なのに」() [K] 3年特活「「進路を考える」」() [G] 3年国語「推敲して、文章を磨こう」()	20日 OJ研修 26日 職員会議ミニOJT「灯し続ける言葉(大村はま)」